

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

■ ニコニコ箱

ひさしぶりに貴クラブにメークアップさせていただきましたので。(福井東 RC/ 宮越洋二様)

【100%皆出席祝】藤本潤一、増田善宏、荒本秀一

【誕生祝】橋本泰久、鍋屋昌明、菅原将高、嶋田泰嗣、清水嗣能、小森富夫、朝倉真博

【奥様誕生日祝】清水慶造、小森富夫、加藤初夫、井尾聖治郎

【結婚記念日祝】竹中章浩、石橋正人

久し振りに卓話をさせていただきます。(野村直之)

卓話で苦労様でした。同級生会員より。(松田範幸)

野村会長エレクトの興味深い卓話伺って。(藤井健夫)

野村様、卓話ありがとうございました。(小藤幸男)

1月～2月毎週土曜日は地区会合(京都)へ行ってます。

(清水慶造)

周さんと隣りになって。(宮嶋良夫)

一陽来復。雪ですが、頑張りましょう。(末廣 聡)

来週の例会、欠席致します。すいません。(木村憲一)

各 君

■ 米山奨学特別寄付金

宮崎為夫、渡邊義信

周さん、雪道はすべるので気をつけて！(市橋信孝)

各 君

■ ロータリー財団増進特別寄付金

増田善宏

ミトラ小学校の教室の増築工事が完了しました。(清水嗣能)

清水氏と同じテーブルとなって。(藤井健夫)

本日、ロータリー日本財団から領収書をもらいました。税金から控除されますので、皆さんもぜひ財団の強化を宜しくお願いします。(宮崎茂和)

次年度初理事会御苦労様です。(北島 恬)

各 君

■ 寄付金の状況

	2月2日分	累計
ニコニコ箱	65,000 円	1,840,850 円
米山奨学金	6,000 円	380,000 円
ロータリー財団	10,000 円	426,030 円

ありがとうございました。

ビジター受付

■ 2月13日(月) 敦賀西

■ 2月24日(金) 福井西

■ 2月15日(水) 福井北

■ 2月27日(月) 敦賀西

■ 2月23日(木) 福井水仙

■ 2月29日(水) 鯖江北

■ 2月24日(金) 福井あじさい

次回の例会

2012年 2月16日(木)

- 会場:ユアーズホテルフクイ
- インターアクト合同例会
- 開会点鐘:12時30分
- 閉会点鐘:13時30分

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号 加藤ビル5階 TEL:0776-25-0633 FAX:0776-24-8622
 例会場 ユアーズホテルフクイ 4F TEL:0776-25-3200
 クラブ会報委員会 委員長:宮嶋良夫 副委員長:坂本篤 委員:奥村隆司・中広久・後藤太郎
 ホームページ <http://www.fukui-rotary.com/> E-mail info@fukui-rotary.com
 創立 昭和25年11月1日(1950年) 承認 昭和25年12月4日(承認No.7647) 例会 毎週木曜日12:30~13:30

現在会員数
109名

福井ロータリークラブ会報

R.I. DISTRICT 2650
ROTARY CLUB of FUKUI
2011-2012
WEEKLY BULLETIN

2012年2月9日
第2075号(2231)

2011-2012 RI テーマ:「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

R.I. 会長
カルヤン・パネルジー



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R.I. 第2650地区ガバナー



良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

理事・役員

会長(理事)	北島 恬	副会計	市橋加奈子	(理事)クラブ奉仕担当	加藤 幹夫
副会長(理事)	野村 直之	S.A.A	山本 啓史	(理事)職業奉仕担当	酒井 哲夫
直前会長(理事)	藤井 健夫	副 S.A.A	市橋 信孝	(理事)社会奉仕担当	橋本 泰久
幹事	木村 憲一	副 S.A.A	橋脇 典子	(理事)国際奉仕担当	石橋 正人
副幹事	渡邊 義信	(監事)	吉田 清二	(理事)新世代担当	須賀原和広
会計	大森 正男	(監事)	野尻 章博		

本日の例会

2012年2月9日
第3026回

12時30分 開会点鐘

例会

ゲスト卓話 戸田智江氏

(演歌歌手)

13時30分 閉会点鐘

今後の予定

- 2月16日(木)
インターアクト合同例会
- 2月23日(木)
理事会
福井あじさい、福井水仙 3RC
合同例会(夜間例会)
- 3月1日(木)
例会 / 栄誉行事 / 会員卓話

福井ロータリークラブ
60年の歴史

歴代会長

会報等に記された歴代会長の
活動方針などを掲載しています



岩下 春幸

第58代 (2007~08 平19)



岡田 章

第59代 (2008~09 平20)

■ 岩下 春幸

単なるロータリーメンバーではなく、ロータリアンとしての自覚をもって、ロータリーを地域社会に理解してもらえよう、心の底から感動するロータリーの奉仕を行いたいと考えております。”井ロータリークラブのテーマを「思いやりの心で感動の奉仕を」とし、クラブ運営をしていきたいと考えております。思いやりの心をもって、親睦をさらに推し進めながら奉仕による感動をクラブのメンバー全員で分かち合いたいと考えております。諸先輩が築き上げた歴史と伝統の福井ロータリークラブ。品位を損なうことなく、襷を受けたマラソンランナーとして、ステディーにクラブ運営にあたりたいと思っております。

■ 岡田 章

基本に返り、地域の人達から信頼され、品格のある楽しいロータリークラブを皆様と共に創っていきたくて考えています。会員の皆様は、今一度ロータリーってなんだろう?と考えてみてください。もっとロータリーを知っていただきたいと思ひます。そしてロータリーを更に好きになってください。みんなでロータリーを楽しみましょう!

例会報告

2012年2月2日 第3025回 例会

- 現在会 109名 ● 届出欠席者 51名 ● メークアップ
- 出席者 58名 ● 無届欠席者 0名 加藤信一(1/25東京城西)、清水慶造(1/26福井水仙、1/28地区)、
- 今回例会出席率 54.7% 岩下春幸(1/28地区、2/1大野)、木村憲一(2/1福井北) 各 君

会長挨拶



今年に入りましてロータリー月間といたしましては、1月が「ロータリー理解推進月間」、今月は「世界理解推進月間」ということで、ロータリーのできた歴史的なもの、そういったものをお話してみたいと思います。

しあって楽しく生活していることを知りました。後でここでの生活がどう花開くか、何になったかはもう御承知の通りでございます。19歳の時にアイオワ大法律学部入学、23歳で法律学位取得、新聞記者などの職業を体験しロンドンに渡り広くイギリスを見聞、やがてニューヨークで支店長となり、寛容・思いやり・やさしさ・尊敬、これらを知りましてここでの経験をいかして、1896年2月にシカゴで弁護士事務所を開業されました。当時のアメリカはあらゆる人権・信条無視・犯罪・汚職・暴力の巣窟で利己主義・悪徳商法が横行していたとのであります。ために彼は15年間に30回も住所を替えたそうでございます。この間に人間探求を怠らずに、あらゆる宗教の礼拝に加わり他人との友情や欲求を理解することに努めたそうでございます。

知っていて知らないポール・ハリスのことについて短くお話をしたいと思います。

1868年<慶応4年>シカゴの北ウイスコンシン州ラシーン市で生まれたのがポール・ハリスでございます。父はジョージ・ハリスさん・母はコーネリヤさんで、この次男坊でいらっしゃいました。両親の両家はかなり富豪であつたらしいのですが、家庭的に恵まれませんで3歳の時に兄さんと共におじいさんおばあさんに預けられて養育されたそうです。ここで村の人たちが職業を利用

第一弾はこれにて終わりますが、「ロータリー情報マニュアル」地区の委員会が編集したものでありますが、ここからの引用でございます。第二弾は、その次。第三弾は、2月23日という恵まれた日になりますのでお話しをしていきたいと思います。

例会

米山奨学金授与



米山奨学生の周さんに会長から渡されました。

地区よりの委嘱状



宮崎茂和パストガバナー
2012-13年度
国際ロータリー第2650地区
地区ロータリー財団委員長に委嘱

清水慶造会員
2012-13年度
国際ロータリー第2650地区
地区規則手続委員長に委嘱



栄行事



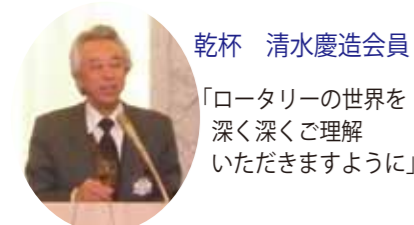
皆出席祝 増田善宏会員・片岡正明会員
荒本秀一会員・藤本潤一会員



誕生日祝 江守康昌会員・橋本泰久会員・村中昌弘会員
嶋田泰嗣会員・朝倉真博会員・清水嗣能会員
稲田朋美会員・鍋屋昌明会員・小森富夫会員



結婚記念祝 片岡正明会員・石橋正人会員
竹中章浩会員・荻原昭人会員



乾杯 清水慶造会員

「ロータリーの世界を深く深くご理解いただきますように」

第28回 世界社会奉仕 World Community Service (WCS)

WCSプログラムは、国際奉仕に属する活動である。ロータリアンは、このような活動を通じて、人々の生活を改善し、人々のニーズに応えるプロジェクトを実施する。そして、物質的、技術的、専門的援助を通じて、国際理解と親善を推進する。

ロータリー豆知識

幹事報告

- 2月9日例会は渡邊副幹事に進行を依頼。「卓話」は宇野パスト会長ご紹介の演歌歌手・戸田様。
- 2月16日例会はインターアクトと合同例会。(昨日、市内クラブの幹事会に出席。主催の福井北クラブの例会にも出席し、会員増強状況を聞いてきた。4名増4名減で±0のこと。)

委員会報告



嶋田泰嗣青少年育成委員長

2011-12年度 RYLA 募集のご案内(5月18・19・20日奈良(天理大学)にて)。各ロータリークラブより1名以上応募して欲しい。別紙に参加資格があるが、事務局では30歳プラスαも可とのこと。ガバナー事務所に3月1日着なので、2月20日前後には委員長もしくは事務局にお申し込みいただきたい。



地区社会奉仕委員会 小森富夫会員

1月21日(土)に社会奉仕と職業奉仕の一緒の合同委員会に福井ロータリークラブから多数お越しいただきました。ありがとうございました。

卓話



「初めての裁判員裁判」

1 事件と審理の概要

平成21年5月から国民注視のもとで始まった裁判員裁判の弁護人に始めて選任され、弁護活動を行いましたので、その様子や感想をお話します。

福井地方裁判所では12件目となる裁判員裁判の担当事件は、平成22年8月27日未明に大野市郊外のコンビニで発生した強盗殺人事件です(凶器はアイスピック)。犯人は高松市内の暴力団で経理係りをしている組のお金に穴を開け、発覚と制裁を恐れて組を逃げ出した48歳の元組員(香川大学経済学部中退)です。福井県や大野市に土地勘は全くありません。まさに「流し」の犯行です。他方、被害者は、コンビニの46歳の店長さんです。犯人は、犯行後、京都、山陰、岡山、和歌山、と転々と逃走しましたが、9月4日に愛知県岡崎市内で逮捕されました。早期に逮捕できた要因の一つは、犯行場所のコンビニの防犯カメラに犯人の顔が写っていたこと、日本の各所(駅)に設置されている防犯(監視)カメラの映像解析でした。逮捕勾留された後、国選弁護人が選任されましたが、弁護人が取調べの可視化が実行されない限り供述調書の作成には応じないよう犯人を指導したため、犯人は警察・検察庁の取り調べには応じていましたが、供述調書は逮捕当初の1通だけで、それ以外は作成されていないという異例の展開を示しておりました。

9月25日に起訴され、2人目の弁護人が選任されました。しかしながら、重大事案であることから、私に対し弁護士会から2人の国選弁護人を支援して欲しいとの要請がありました。私は、それに応じて、弁護団会議に出席する等して二人の弁護人の支援活動を行いました。そして12月には、裁判所から3人目の国選弁護人として選任されました。

10月から公判前整理手続が始まっていましたが、途中で裁判官や検察官の異動があったこともあって、翌23年11月までの間に結局15回の公判前整理手続が行われました。争点は殺意の存否と情状でした。そして、11月下旬に検察官と弁護人が参加して裁判員の選任手続を行ったうえで、11月28

野村直之会員

日から3日間にわたり被害者参加のもとに公判が開かれて審理が行われました。公判廷では証拠調べの一環として、本件犯行を撮影した防犯カメラの映像の再現も行われました。そして、公判後の裁判員による評議を経て、12月7日に殺意を認定した無期懲役の判決が宣告されました(検察官の求刑も無期懲役)。その後、弁護人の1名が控訴したため、現在は控訴審の公判開始待ちの状態です。

2 感想等

1) 旧来の裁判と比べて、裁判員向けの裁判を行うということで、人手と手数とお金、そして時間が格段に多くかかるようになりました。司法における民主主義のコストということでしょうか。

2) 30名あまりの裁判員候補者が裁判所に呼び出され、選任手続を経て6名の裁判員と2名の補充裁判員が選任されました。落選された候補者のなかには裁判員に選任されなかったことを残念がる方もいました。他方、選任された裁判員は、皆、公判中、終始、裁判員としての職責を果たすべく強い意欲をもって公判に臨んでおられました。裁判員裁判は始めて2年余りとは浅いのですが、国民の方に理解され、支持されていると感じました。

3) 検察官も弁護人も裁判手続には全くの初心者で裁判員に主張や証拠の意味を分かってもらうために、様々な工夫を凝らします。法律専門家だけの従来の法廷とは著しく様相を異にし、一般の方にも理解が容易な分かりやすい裁判となっております。

4) 裁判員裁判の制度には一方では根強い批判(裁判員の負担過重、弁護活動に対する制約が大きすぎる等)もありますが、刑事裁判に国民的基盤を付与するという民主主義的要請に基づくものですから、会員の方に裁判員候補となった旨の通知が届いたときは、是非、積極的、前向きに対応して頂けることを念願しております。裁判員になりますと5~6日間程度拘束されますが、人生における特筆すべき出来事となり、必ずや経験できてよかったとの感想を持たれると思います。